

指定管理者の管理運営に関する令和3年度評価票

所 管 課	健康福祉政策課泉健康福祉地域事務所	
施 設 名 称	八代市柿迫生きがいセンター	指定期間 3年
評 価 対 象 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日	
指 定 管 理 者 名	社会福祉法人 八代市社会福祉協議会	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		29
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	25	4	20
①開館時間・休刊日の利用			
②利用状況			
③広報計画			
④勤務者の教育・研修			
⑤その他の取組み			
(2) 利用者満足度	15	3	9
①意見・ニーズの把握、反映			
②苦情対応			
③情報提供			
[評価の理由]	前年度に比べ、件数・人数ともに増加がみられた。地元住民の活動の拠点として利用されており、各種集会、行事等に会場を提供している。また高齢者福祉保健の増進のために元気体操や、いきいきサロンを通年開催する場となっている。健康管理及び保持増進の事業である一般入浴の利用も多い。利用者満足度については、玄関にアンケート用紙を設置するだけでなく、前期・後期とアンケートを実施し利用状況の拡大・サービスの向上へ繋げて貰いたい。		
2 管理経費縮減に関する取組み	15		9
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	10	3	6
①経費節減の取組み（人件費・光熱費等）			
②業務の委託			
③会計処理			
(2) 収入の増加	5	3	3
①収支			
[評価の理由]	職員が意識してこまめに電気のスイッチ入切を行う。不要な場所の蛍光灯を抜いて使わないなど細かく節電に努めている。収支について、熊本県の最低賃金が793円から821円になった事により、人件費が増加したが、事業者としては不可効力の為、評価しない。		

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	30		27
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置			
	②勤務者の教育・研修	15	4	12
	③施設・整備・備品納入業者管理（点検や修繕等）			
	④入浴施設の衛生管理			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）			
	②個人情報の保護	15	5	15
	③情報公開			
	④守秘義務			
	⑤文書の整理保存			
	【評価の理由】 施設整備において現状の把握及び破損箇所等の早期発見等、事故防止に努めた。避難訓練等を2回実施する等、緊急時に備えた準備も行った。継続した入浴が提供できるよう努めている。			
4	その他の取組み	15		13
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携			
	②他の市民利用施設との連携	5	3	3
	③地域交流事業の実施			
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用	10	5	10
	②地元業者委託			
	【評価の理由】 新型コロナの影響により地域交流事業は減少しているが、地域の行事等の場所として認識され活用されている。雇用については、地域雇用の場としての役割を果たしている。			
合 計		100		78

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。